

寿光

寺報寿光

平成31年3月

編集 富田諦雄

発行 寿光会

浄土宗 寺

大雲

第四十三号

“お檀家の皆様へ”報告”

寿光会 瀧山 孝雄

この度、富田龍道さんに於ては浄土宗僧侶となる修行（加行）を大本山増上寺、

伝宗伝戒道場にて平成三十年十二月七日から二十七日までの二十一日間行い、めでたく成満（修行終了）を迎えられましたので報告いたします。正式に浄土宗僧侶として

諦譽龍道を拝しました。生涯に一度の修行も五十九名の方々と共に、第六班班長として班員のまとめ役、牽引役としての重責も

全うして、十二月二十七日の成満会にて行

知事友田達裕師から賞を頂き、また増上寺法主、八木季生台下からは「以和為貴」の書と「心に豊かさを備えた人間たれ」のお言葉を拝受されました。龍王山大雲寺の三十五世を指すご当人龍道さんはもちろんの事、成満会に参加されたご両親、三十四世正好さん美穂さんご夫婦、寿光会から参加の高斎、瀧山の両名も緊張と同時にめでたき喜びでいっぱいでした。

尚、これからの私達の菩提寺「龍王山 松柏院 大雲寺」の歴史が三十三世諦雄住職から三十四世正好副住職へ、そして三十五世龍道さんへと繋がり、富田家ご家族が丸となり内外へ向けての「あなたは大切な人です」のお心にて、寺と檀家そして社会

“憩いの場完成する”



との「絆」を一層深めて宗派のローガンである「共生」のもとで、仏心人心が共に光輝く開かれた寺として発展して行く事とあらためて龍道さんの更なる精進努力を心から願っています。報告とします。

本堂裏の境内に「東屋」を建立しました。

皆様のご先祖様の墓参や永代供養塔のお参りの際は非ご利用下さい。亡くなられたご家族や親しい方達の面影を偲びながら四季の花木を鑑賞し心休らめば幸いに存じます。

“今月の言葉”

寒さを超え 山笑うころ 春彼岸

春の息吹を感じながら「いま」自分が生かされていることに感謝しましょう。

“観音様ご縁日”

ぼけ封じ観音のご縁日がやってまいりました。本年度第三十回目を迎えますが、今年

も盛大に挙行したいと思っておりますので、ぜひ皆様方のご協力の程宜しくお願ひ申し上げます。

記

日 時 平成三十一年四月七日(日)

十一時より

場 所 大雲寺本堂にてご祈願

奉納料 一名さま三千元以上

*当日は皆様方へのぼけ封じとご長命の為に祈願法要を修行いたします。今年開始時間間が十一時半となりましたのでお間違いのないように、皆様お誘い合わせの上是非ともご参拝下さいますようお願い申し上げます。

尚、同封いたしました申込書にご記入の上四月三日までにお知らせいただきますようお願いいたします。

“平成三十一年度年回表”

| | |
|-------|---------|
| 壹周忌 | 平成三十年亡 |
| 三回忌 | 平成二十九年亡 |
| 七回忌 | 平成二十五年亡 |
| 十三回忌 | 平成十九年亡 |
| 十七回忌 | 平成十五年亡 |
| 二十三回忌 | 平成九年亡 |
| 二十七回忌 | 平成五年亡 |
| 三十三回忌 | 昭和六十二年亡 |
| 三十七回忌 | 昭和五十八年亡 |
| 五十回忌 | 昭和四十五年亡 |
| 百回忌 | 大正九年亡 |

*ご先祖様の御供養をいたしましょう

“平成三十一度寺院行事予定”

一月一日 (火) 新年大法要
二月十七日 (日) 大雲寺世話人新年会

三月十日 (日) 大雲寺世話人会
三月十八日 (月) 三月二十四日 (日)

春彼岸

四月 四日 (日) 御詠歌奉納(増上寺)
四月五日 (金) 御忌参加

御代理導師(大伴上人)

四月 七日 (日) ぼけ封じ観音ご縁日

六月 二日 (日) 大施餓鬼会

七月十三日 (土) 十六日 (火) 東京お盆

八月十三日 (火) 十六日 (金) お盆様

八月十八日 (日) とうろう流し(秋山川)

九月二十日 (金) 二十六日 (木) 秋彼岸

“お知らせ”

●四月五日御忌会が大本山増上寺で開催されます。本年度は栃木教区照光寺大伴上人が代理導師を努められます。大雲寺では詠唱会の皆様を中心に大勢の方が参加されますので宜しくお願い致します。

●新しく遠藤満子様がお世話人になりました、よろしくお願ひいたします。

●当寺三十三世諦雄上人が今年八十歳を迎え総本山知恩院より記念品を授与されました、これを期に三十四世正好上人に住職の座を生前譲位されることを決心されました、新任職の晋山式は来年の施餓鬼会に合わせて挙行の予定です。

●書道教室(研映社書き方クラブ)

子供の育成として行っております。最近小さいお子さんが増えて有難く思っております。

毎週水曜日 午前十時より 一般の方

土曜日 午後一時より六時 子ども

日曜日 午前八時半より十二時 子ども

●詠唱会(御詠歌)

水曜日午後一時半より三時まで
終了後お茶をしながら楽しい時間を過ごしています。どうぞお仲間。